

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 株式会社芝浦電子 上場取引所 大  
 コード番号 6957 URL <http://www.shibaura-e.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋倉 宏行  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役事務部長 (氏名) 細井 和郎 (TEL) 048-859-6010  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	12,392	△5.4	754	△53.8	845	△46.5	436	△52.6
24年3月期第3四半期	13,095	4.0	1,632	2.4	1,580	2.5	920	△13.2

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 523百万円(△29.5%) 24年3月期第3四半期 741百万円(△23.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	56.12	—
24年3月期第3四半期	118.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	20,606	13,692	65.8
24年3月期	21,688	13,441	61.4

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 13,563百万円 24年3月期 13,321百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	△3.4	1,000	△43.8	1,070	△37.3	520	△60.5	66.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	7,779,865株	24年3月期	7,779,865株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	4,975株	24年3月期	4,848株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	7,774,954株	24年3月期3Q	7,775,075株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、新日本有限責任監査法人による四半期報告書の「経理の状況」に掲げられている四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。同監査法人は、平成25年2月8日付けで「四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社芝浦電子及び連結子会社の平成24年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。」旨の結論を表明しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では財政問題はあるものの自動車販売などの個人消費の増加や住宅投資が持ち直す等緩やかな回復基調にありましたが、欧州では政府債務問題の長期化に起因した景気の停滞が続き、中国、インド等新興国経済も成長が鈍化し、減速感が強まっております。

国内経済は震災復興需要やエコカー減税による需要刺激策等により持ち直しがみられたものの、円高の継続、世界経済の減速を受けて輸出依存度の高い製造業の業績悪化を招き、またアジア地域での労務費アップが続くなど製造業を取り巻く環境は厳しい状況にあります。

このような状況の中、当社グループでは、製造・販売が一体となり新規案件に取り組みを続け、自動車案件、医療用案件など拡販を進めてまいりました。販売面では、ハイブリッド車用センサは引き続き好調な販売を維持しておりますが、一方で海外向けコーヒーマーカー用センサの販売は頭打ち傾向にあり、また電力事情によりエコ給湯、IHクッキングヒーター用センサ等は依然として予想を下回る結果となっております。製造面では、自動車用センサの生産に対応するために、手狭になっていた㈱三戸芝浦電子の工場を拡張し10月に竣工、生産を開始しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は前年同四半期比5.4%減の123億9千2百万円となりました。損益面におきましては、営業利益7億5千4百万円（前年同四半期比53.8%減）、経常利益8億4千5百万円（前年同四半期比46.5%減）、四半期純利益4億3千6百万円（前年同四半期比52.6%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比10億8千2百万円（5.0%）減少し、206億6百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末比26億3千6百万円（16.4%）減少の134億5千7百万円、固定資産は前連結会計年度末比15億5千4百万円（27.8%）増加の71億4千8百万円となりました。

流動資産減少の主な要因は、有形固定資産の取得等に伴う現金及び預金の減少等であります。

固定資産増加の主な要因は、前連結会計年度において計画中でありましたタイ シバウラデンシ カンパニー リミテッド、上海芝浦電子有限公司及び㈱三戸芝浦電子における建物及び構築物の増加等8億5千万円並びに㈱福島芝浦電子における将来的な生産能力の確保のための土地取得3億4千3百万円等であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末比13億3千2百万円（16.2%）減少の69億1千4百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末比11億2千5百万円（18.1%）減少の50億8千5百万円、固定負債は前連結会計年度末比2億7百万円（10.2%）減少の18億2千8百万円となりました。

流動負債減少の主な要因は、流動負債その他のうち、未払金の減少等によるものであります。

固定負債減少の主な要因は、長期借入金の返済によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比2億5千万円（1.9%）増加し、136億9千2百万円となりました。

純資産増加の主な要因は、利益剰余金の増加であります。

利益剰余金は、四半期純利益による増加が剰余金の配当を上回ったことにより前連結会計年度末比1億6千4百万円（1.7%）増加し、97億9千6百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の61.4%から65.8%（前連結会計年度末比4.4ポイント増）となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月9日に公表いたしました通期の連結業績予想は、変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ18,684千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,852,651	4,422,951
受取手形及び売掛金	4,900,474	4,503,487
商品及び製品	821,655	1,053,761
仕掛品	2,000,515	2,029,147
原材料及び貯蔵品	850,615	862,977
その他	1,669,195	586,175
貸倒引当金	△787	△762
流動資産合計	16,094,320	13,457,739
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,125,615	2,976,465
機械装置及び運搬具（純額）	1,590,185	1,960,022
その他（純額）	953,111	1,214,251
有形固定資産合計	4,668,912	6,150,739
無形固定資産		
投資その他の資産	224,331	209,525
投資有価証券	312,450	344,500
その他	428,970	484,127
貸倒引当金	△40,133	△40,008
投資その他の資産合計	701,287	788,620
固定資産合計	5,594,531	7,148,885
資産合計	21,688,851	20,606,625

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,845,611	2,645,920
短期借入金	1,082,839	953,956
未払法人税等	197,763	24,576
賞与引当金	278,347	87,440
役員賞与引当金	40,000	30,000
その他	1,766,599	1,343,927
流動負債合計	6,211,160	5,085,821
固定負債		
長期借入金	1,515,252	1,299,939
退職給付引当金	395,523	393,226
役員退職慰労引当金	90,250	87,855
その他	34,918	47,590
固定負債合計	2,035,944	1,828,612
負債合計	8,247,105	6,914,434
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,144,612	2,144,612
資本剰余金	2,069,698	2,069,698
利益剰余金	9,632,202	9,796,418
自己株式	△5,844	△5,997
株主資本合計	13,840,669	14,004,731
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	101,879	124,348
為替換算調整勘定	△620,969	△565,311
その他の包括利益累計額合計	△519,090	△440,963
少数株主持分	120,166	128,422
純資産合計	13,441,745	13,692,190
負債純資産合計	21,688,851	20,606,625

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	13,095,590	12,392,953
売上原価	9,677,655	9,724,220
売上総利益	3,417,934	2,668,732
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	739,458	751,923
賞与引当金繰入額	27,236	25,642
役員賞与引当金繰入額	30,000	30,000
退職給付引当金繰入額	67,770	95,499
役員退職慰労引当金繰入額	8,620	7,645
その他	911,893	1,003,080
販売費及び一般管理費合計	1,784,979	1,913,791
営業利益	1,632,955	754,941
営業外収益		
受取利息	2,253	1,769
受取配当金	7,220	7,424
為替差益	—	71,838
受取手数料	9,758	4,535
保険解約返戻金	15,449	1,470
その他	19,193	30,154
営業外収益合計	53,875	117,192
営業外費用		
支払利息	17,310	19,359
為替差損	84,546	—
その他	4,118	7,199
営業外費用合計	105,975	26,559
経常利益	1,580,855	845,574
特別利益		
固定資産売却益	—	966
補助金収入	15,000	—
特別利益合計	15,000	966
特別損失		
固定資産処分損	7,299	61,418
固定資産圧縮損	15,000	—
投資有価証券評価損	15,759	336
災害による損失	59,401	—
特別損失合計	97,460	61,755
税金等調整前四半期純利益	1,498,394	784,784
法人税、住民税及び事業税	351,109	184,696
法人税等調整額	216,638	155,006
法人税等合計	567,747	339,702
少数株主損益調整前四半期純利益	930,647	445,082
少数株主利益	9,893	8,740
四半期純利益	920,753	436,341

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	930,647	445,082
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,363	22,468
為替換算調整勘定	△193,200	55,658
その他の包括利益合計	△188,836	78,126
四半期包括利益	741,810	523,208
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	731,916	514,468
少数株主に係る四半期包括利益	9,893	8,740

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。